

(2012/8/29版)

## 第6回MUレーダー・赤道大気レーダーシンポジウム 第211回生存圏シンポジウム

日時：平成24年8月30日(木) 13:30~18:30 (懇親会 18:30~20:00)

31日(金) 9:30~16:25

場所：京都大学 宇治キャンパス 木質ホール大会議室

主催：京都大学生存圏研究所

Web: <http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/ear/sympo.html>

### プログラム

講演15分 + 質疑5分 (1鈴12分, 2鈴15分, 3鈴20分)

8月30日

(座長: 橋口浩之)

13:30 - 13:40 あいさつ

MUレーダー/赤道大気レーダー全国国際共同利用専門委員長 山本衛

13:40 - 14:00 傾斜型ウィンドプロファイラーとLESによる境界層の数値シミュレーション

東邦昭・古本淳一・橋口浩之(京大RISH)

14:00 - 14:20 比良おろしの特徴と数値モデルによる再現実験

東邦昭・古本淳一・橋口浩之(京大RISH)

14:20 - 14:40 WNIにおけるレーダーの取り組み

手柴充博(ウェザーニューズ)

14:40 - 15:00 首都圏における気団雷にともなう局地的大雨の発生状況と3次元レーダーデータによる直前予測の試み

石原正仁(京大CPIER・GCOE-ARS)

15:00 - 15:15

=== 休憩 ===

(座長: 斎藤享)

15:15 - 15:35 オーバーサンプリング手法を用いたレーダー観測による高度分解能の向上  
古本淳一・津田敏隆(京大RISH)

15:35 - 15:55 ソフトウェア無線技術を用いたレーダー用受信機の開発

藤田俊之・山本真之(京大RISH)・Noor Hafizah Binti Abdul Aziz(京大RISH/UiTM, マレーシア)・橋口浩之・山本衛(京大RISH)

15:55 - 16:15 High range resolution measurement of wind and turbulence using range imaging and oversampling

山本真之(京大RISH)・Noor Hafizah Binti Abdul Aziz(京大RISH/UiTM, マレーシア)・藤田俊之・橋口浩之・山本衛(京大RISH)

16:15 - 16:35 Tropospheric turbulence characteristics derived from original radar and balloon data comparisons

H. Luce(Toulon-Var大, フランス/京大RISH)・R. Wilson(LATMOS, CNRS, フランス)・H. Hashiguchi(京大RISH)・F. Dalaudier(CNRS, フランス)・N. Nishi(京大理)・S. Fukao(京大)・Y. Shibagaki(大阪電通大)・T. Nakajo(福井工大)・N. Yabuki・J. Furumoto(京大RISH)

16:35 - 16:55 航空安全運航のための次世代ウィンドプロファイラーによる乱気流検出・予測技術の開発

橋口浩之・山本衛・東邦昭(京大RISH)・川村誠治(NICT)・足立アホロ(気象研)・梶原佑介・別所康太郎・工藤淳・岩渕真海(気象庁/気象研)・黒須政信(日本航空)

16:55 - 17:10

=== 休憩 ===

(座長: 下舞豊志)

- 17:10 - 17:30 準二年周期振動の東風下降の停滞についての解析  
柳瀬裕司・廣岡俊彦(九大院理)
- 17:30 - 17:50 赤道域対流圏界面領域オゾンの高分解能観測用ライダーの開発(2)  
長澤親生・阿保真・柴田泰邦・熊澤陽介・田中慎(首都大)
- 17:50 - 18:10 Study on association of water vapor and ozone in the tropical tropopause region: Role of vertical wind  
V. Panwar・H. Hashiguchi(京大RISH)・S.K. Dhaka(デリー大, インド)・Marzuki・M.K. Yamamoto(京大RISH)
- 18:10 - 18:30 A case study of orographic precipitation in West Sumatra based on an XDR observation  
Wendi Harjupa・下舞豊志, ・古津年章(島根大)
- 18:30 - 20:00 === 懇親会 (プログラム末尾をご覧ください) ===

8月31日

(座長: 柴垣佳明)

- 9:30 - 9:50 HARIMAU2011: MPレーダー観測によるスマトラ沿岸豪雨帯の特徴  
森修一・濱田純一・上米良秀行・服部美紀・伍培明(JAMSTEC)・一柳錦平(熊本大/JAMSTEC)・田上雅浩(熊本大)・山中大学(JAMSTEC/神戸大)・Fadli Syamsudin・Ardhi A. Arbain・Sopia Lestari(BPPT)
- 9:50 - 10:10 HARIMAU2011集中観測期間のスマトラ島沿岸多雨域の降水特性と大気鉛直構造の変化  
浜田純一・森修一・伍培明・上米良秀行・服部美紀・山中大学(JAMSTEC)・Ardhi A. Arbain・Sopia Lestari・Fadli Syamsudin(BPPT)
- 10:10 - 10:30 Hydrometeorological significance of C-band radar echoes migrating over Ciliwung River Basin, West Jawa  
Reni Sulistyowati(神大/BPPT, インドネシア)・Ratih Indri Hapsari(神大)・Fadli Syamsudin(BPPT)・Shuichi Mori(JAMSTEC)・Satoru T. Oishi(神大)・Manabu D. Yamanaka(神大/JAMSTEC/BPPT, インドネシア)
- 10:30 - 10:50 Raindrop Size Distribution in Different MJO Phases  
Marzuki・H. Hashiguchi・M.K. Yamamoto(京大RISH)・T. Kozu・T. Shimomai(島根大)
- 10:50 - 11:05 === 休憩 ===

(座長: 古本淳一)

- 11:05 - 11:25 偏波レーダーを用いた強雨時の雨滴粒径分布の推定  
山口弘誠(京大防災研)・金原知穂(京大工)・中北英一(京大防災研)
- 11:25 - 11:45 Ku帯衛星電波の降雨減衰特性と上空の風速との関係について  
前川泰之・柴垣佳明(大阪電通大)
- 11:45 - 12:05 MUレーダー観測に基づいた秋雨季メソスケール擾乱の微細構造  
柴垣佳明・埤下翔(大阪電通大)・橋口浩之(京大RISH)・Hubert Luce(Toulon大)・山中大学(JAMSTEC)・深尾昌一郎(京大)
- 12:05 - 12:25 MU radar and GW saturation  
加藤進(京大)

12:25 - 13:30 === 昼食 ===

特別セッション「インドネシア宇宙天気研究の推進と体制構築」(1)

(座長: 津川卓也)

- 13:30 - 13:50 インドネシア宇宙天気研究の推進と体制構築 プロジェクトの現状報告 2012  
山本衛・橋口浩之・山本真之(京大RISH)・大塚雄一(名大STE)・長妻努・津川卓也(NICT)

- 13:50 - 14:10 インドネシアにおける電離圏・熱圏の光学・電波観測  
大塚雄一・塩川和夫・福島大祐(名大STE)・西岡未知(NICT)
- 14:10 - 14:30 赤道大気レーダーとC/NOFS衛星による太陽活動極小期における電離圏擾乱の観測  
横山竜宏(京大RISH)・Robert F. Pfaff(NASA/GSFC, USA)・Patrick A. Roddy(AFRL, USA)・山本衛(京大RISH)・大塚雄一(名大STE)
- 14:30 - 14:50 Morphological study of equatorial spread F occurrence and E-F region coupling  
Dyah R. Martiningrum(LAPAN, インドネシア/京大RISH)・T. Yokoyama・M. Yamamoto(京大RISH)

14:50 - 15:05 === 休憩 ===

特別セッション「インドネシア宇宙天気研究の推進と体制構築」(2)

(座長: 山本衛)

- 15:05 - 15:25 Meridional TEC distribution over Thailand-Indonesia sector observed by GRBR and GPS networks  
Kornyanat Watthanasangmechai・Mamoru Yamamoto(京大RISH)・Akinori Saito(京大理)
- 15:25 - 15:45 赤道大気レーダーによる衛星航法支援のためのプラズマバブル監視実験  
斎藤享・藤田征吾・吉原貴之(電子航法研)・大塚雄一(名大STE)・山本衛(京大RISH)
- 15:45 - 16:05 NICTにおける東南アジア域電離圏観測の現状と将来計画  
津川卓也・西岡未知・石橋弘光・丸山隆・長妻努・村田健史(NICT)・齊藤昭則(京大理)・大塚雄一(名大STE)・山本衛(京大RISH)
- 16:05 - 16:25 AOSWA (アジア・オセアニア宇宙天気連合) について  
村田健史・亘慎一・長妻努・津川卓也(NICT)

-----  
お願い

(1) 懇親会について

参加費： 一般：4,000円、学生：2,000円 (予定)  
会場： 京都大学宇治キャンパス生協2階「ピアチ」  
申込み： 当日、受付にて出欠をお知らせ下さい

(2) 発表について

講演会場にはPCプロジェクタ1台を用意します。ご自身でノートPCを接続して下さい。それ以外が必要な場合には、事前に橋口 (hasiguti@rish.kyoto-u.ac.jp) まで御連絡下さい。

(3) プロシーディングについて

プロシーディングを作成いたします。発表いただいた方々には、下記要領にて原稿を作成・ご送付いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

用紙： A4縦  
ページ数： 2~6ページ  
原稿締切： 2012年9月30日(日)  
送付方法： WORDまたはPDFファイルを電子メールにてお送り下さい  
あて先： 電子メール： ear-sympo@rish.kyoto-u.ac.jp  
郵送の場合は下記宛に送付  
〒611-0011 宇治市五ヶ庄  
京都大学生存圏研究所 橋口浩之  
電話 0774-38-3819

備考： 白黒印刷で作成します。